

---

---

## 水島リフレッシュ構想事業一覧表

〔平成23年度～令和2年度〕

---

---

事業実績一覧表の見方

<b>事業1</b> <span style="float: right;">A</span>										
①	B									
C										
【評価】 (成果・課題等)		D								
実施主体		E								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
				F						

- A
水島リフレッシュ構想で設定した「ビジョン」「施策」体系ごとに構成する事業を記載しています。
- B
個々の事業の取組を記載しています。
- C
個々の取組の概要を記載しています。
- D
個々の取組における所管部署による評価を記載しています。
- E
個々の取組の実施主体を記載しています。
- F
年度ごとの事業費を記載しています。事業費が複数の事業にまたがるなど、事業単体での事業費の算出が困難な場合は、「－」を記載しています。

【視点A 生活者の視点】

住みやすく、暮らしやすい生活・居住空間(住民が住んでよかったと感じている)

【ビジョン I】 ここで暮らし・働き・学ぶ私たちが地域を愛し、ともにまちづくりに取り組む まち

〈施策ア 地域住民が、お互いを知る施策〉

事業1 フリーマーケットなどの交流イベントの開催										
① フリーマーケットや朝市などの開催										
環境交流スクエアの芝生広場を活用し、H23年10月より「水島朝市withフリーマーケット」を開催。毎回3,000人ほどの人出で賑わう。(毎月第2・4日曜日、水島朝市実行委員会)										
【評価】 (成果・課題等)	環境交流スクエア芝生広場では、フリーマーケット、水島夜市など様々なイベントが開催され、多くの人で賑わっている。令和元年度は年間18,523人の利用があり、地域住民の交流の機会となっている。									
実施主体	市民									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
② 環境フェスティバルの開催										
環境交流スクエアの環境学習センターを拠点とした「環境フェスティバル」を開催。 H24:6月2日、参加者数約1,000人 / H25:6月1日、参加者数約1,500人 / H26:6月7日、参加者数約3,000人 / H27:6月13日、参加者数約3,000人 / H28:6月4日、参加者数約3,500人 / H29:6月3日、参加者数約4,600人 / H30:6月2日、参加者数約5,000人 / R1:6月1日、参加者数約5,000人 / R2:開催中止										
【評価】 (成果・課題等)	毎年6月の環境月間に実施しており、多くの市民参加があることから、市の環境施策について普及啓発につながっている。									
実施主体	市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	2,357	1,214	3,076	2,970	3,145	3,490	3,623	3,695	1,098	
事業2 国際理解講座、国際協力・貢献講座、生涯学習講座の開催										
① 水島公民館主催による講座の開催										
水島公民館主催による語学関連講座を例年開催。 H23:ハンゲル20回、英語24回、中国語10回 / H24:ハンゲル18回、英語18回、中国語8回 H25:ハンゲル18回、英語16回、中国語16回 / H26:ハンゲル16回、英語16回、韓国料理7回 H27:ハンゲル16回、英語8回、国際理解1回 / H28:ハンゲル10回、国際理解4回 H29:ハンゲル8回、英語5回 / H30:ハンゲル3回、国際理解1回 / R1:英語6回 / R2:開催中止										
【評価】 (成果・課題等)	平成23年度から令和2年度までの10年間に、水島公民館で延べ約6,000名の受講生に対して、語学関連講座を開催することにより、国際理解の向上に努めた。									
実施主体	市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
351	286	325	281	111	91	85	26	78	0	

事業3 インターネットを利用した地域情報の発信										
① 水島支所ホームページを活用した情報発信										
水島支所ホームページをH24年度に立ち上げ、産業課ページ内にイベント情報や施設情報、特集ページ(くらしき緑と水のアート回遊、ピーポー車窓ガイド、MIZUSHIMA将棋ストリート)などを掲載。										
【評価】 (成果・課題等)		水島支所や水島港まつりのホームページを立ち上げるとともに、SNS(facebook、twitter、Instagram)を活用した様々な広報媒体による情報発信を行うことで認知度が向上した。								
実施主体		市								
事業費		(H28・H29 水島港まつり)							(単位:千円)	
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	265	724	—	—	—	
事業4 交流イベントができるような多目的空間の確保										
① 環境交流スクエアに芝生広場を整備										
環境交流スクエア北側を多目的広場として、H22年度に芝生広場(約6,200㎡)を整備。H23年10月に一部供用を開始し、H24年7月に全部供用を開始。(事業費は15-①に含まれる)										
【評価】 (成果・課題等)		環境交流スクエア芝生広場は、当初の場所から移転した後も様々なイベントが開催されるなど、交流イベントが開催できる多目的空間の確保に貢献している。								
実施主体		市								
事業費									(単位:千円)	
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
② 文化センター予定地に多目的空間を確保										
環境交流スクエア北側の芝生広場返還にともない、H26年度に文化センター予定地を多目的広場として整備(芝生、照明、ステージ、散水栓、水飲場等。H27年2月に供用を開始)。また、同スクエアの既存駐車場を拡充(フェンス、舗装等)。さらに、H27年度に旧芝生広場の一部を歩道として整備。										
【評価】 (成果・課題等)		環境交流スクエア芝生広場では、供用開始後に様々なイベントが開催されるなど、交流イベントが開催できる多目的空間の確保に貢献している。								
実施主体		市								
事業費									(単位:千円)	
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	74,210	3,545	—	—	—	—	—	
事業5 商店街を中心とした交流の促進										
① 水島商店街の空き店舗の活用										
地元大学との連携により水島商店街の空き店舗を活用し、H23年度からH26年度にかけて「アートギャラリーサラスパティ」を運営。また、H26年度からR02年度にかけて、空き店舗への創業や空き店舗を活用したイベント・集客・まちづくり活動を支援。さらに、H28年度に倉敷市まちづくり基金を活用し、商店街内に昭和初期の状態に残っている三菱重工旧社宅を子育て世代が集まる店舗に改修。										
【評価】 (成果・課題等)		空き店舗への創業や空き店舗の活用を12件支援し、商店街の活性化を図った。また、再整備した三菱重工旧社宅は地域の新たな活動拠点となるとともに、有形文化財の国登録を得た。								
実施主体		市民、大学、市								
事業費									(単位:千円)	
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	5,000	—	3,989	2,128	483	1,176	714	

② 水島商店街および周辺でのイベントの開催										
水島朝市withフリーマーケット(毎月第2・第4日曜、倉敷市環境交流スクエア、水島朝市実行委員会) / 臨鉄ガーデン(3月～11月の2カ月に1回、水島臨海鉄道栄駅、臨鉄ガーデン実行委員会) / いす-1グランプリ(5月、水島商店街周辺、水島商店街振興連盟・ミズシマ盛りあげ隊) / 水島港まつり(7月、水島商店街一帯、水島港まつり運営委員会) / ミズシマ夕暮れガーデン(10月、水島東常盤町第2公園、水島商店街振興連盟・ミズシマ盛りあげ隊) / 好きです水島フェスティバル(11月、水島支所、好きです水島フェスティバル実行委員会) / 青空将棋大会(11月、水島商店街栄町商店街通、水島商店街振興連盟) / X'mas イルミネーションin水島(12月、水島中央公園、水島を元気にする会) / 水島雛めぐり(2月～3月、水島愛あいサロンほか、水島雛めぐり実行委員会)										
【評価】 (成果・課題等)	水島地域の住民が中心となり開催されているイベントが多く、どのイベントも集客はあるが、まちの平常時の賑わい創出までには至らない。									
実施主体	市民、市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
11,735	11,735	11,735	11,235	11,734	11,734	11,734	4,548	11,235	1,139	
③ 水島商店街のカラー舗装によるイメージアップ										
H26年度に常盤町商店街通りの路側帯部分の緑色カラー舗装と舗装修繕を実施。(道路延長470m、幅員6.5m / 歩道部分と車道部分を分けたカラー舗装 / H26年11月に工事完了) (事業費は28-①に含まれる)										
【評価】 (成果・課題等)	商店街のイメージアップに効果があった。									
実施主体	市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

〈施策ウ 地域住民が地域の歴史や文化を学び、新たな魅力を創る施策〉

事業6 水島グルメ(地域特産物)の開発										
① まちづくり団体や民間事業者などによる新商品の開発・販売										
水島おかみさん会、JA倉敷かさや、まちづくり団体、地元事業者などが新商品を開発・販売。 主な開発商品は次のとおり。 倉敷牛蒡(ごぼう)ぷりん、連島レンコンを使った和菓子、連島ごぼうと生姜を使った洋菓子、水島臨海鉄道の認定商品(みずりん最中、ピーポーぷりん、ピーポー弁当など)、連島ごぼうとレンコンを使った連島バーガーなど。										
【評価】 (成果・課題等)	水島地域の特産品を使った商品が増えることにより、地域のPRに繋がっている。臨鉄ガーデン等では各店舗がオリジナル商品の販売を行っている。									
実施主体	市民、民間									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
事業7 水島コンビナートをテーマにしたツアーの実施										
① 産業観光バスツアーや夜景クルージングの実施										
産業観光ツアー連携委員会が例年、水島コンビナートの企業や夜景を巡るコースも含む、ものづくりをテーマとしたバスツアーを実施。また、瀬戸大橋観光船協会が例年、水島コンビナートの夜景を船上から鑑賞する夜景クルージングを実施(児島観光港～象岩～水島工業地帯～児島観光港)。										
【評価】 (成果・課題等)	普段は入れない工場内の見学や、海上からの夜景を体験することができるので、参加者の満足度の高い事業となっている。産業観光ツアーは、新規参加者より、リピーターの割合が高いことが課題である。									
実施主体	民間、市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

② 水島港見学会の実施										
水島港インターナショナルトレード協議会が例年、水島のものづくりへの理解を深めることを目的とした「水島港見学会」を実施。H29年度からは県内の工業系高等学校等教職員を対象に、生徒への進路指導の参考とするための「教職員向けものづくり見学会」を実施。(R2年度はコロナのため開催中止)										
【評価】 (成果・課題等)		倉敷市の経済、雇用を支える水島コンビナートが立地する水島港の見学を通じて、水島のものづくりの現場を実感してもらうことで、生徒や教職員の進路選択の助け等、次世代の人材確保や水島の地域産業のPRに寄与した。								
実施主体		民間、県、市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
84	144	53	101	164	165	187	178	188	-	
事業8 インターネットを利用した地域情報の発信【再掲】										
① 水島支所ホームページを活用した情報発信【再掲】										
事業3-①を参照										
事業9 環境関連講座の開催										
① 水島公民館主催による講座の開催										
水島公民館主催による環境関連講座を例年開催。 H23:水島環境講座(4月)、環境入門・水と空気の汚れ(9月) / H24:中国電力水島発電所見学(9月)、くらしのエコ(10月) / H25:倉敷の身近な自然(5月)、空気の話・エコな話(10月) / H26:夏のエコ～CO2を減らすために(5月)、地方史”泣菫さん”から始めよう(9～11月) / H27:地産地消でらくらくクッキング(4月) / H28:水島再発見!まるごと八間川(9月・11月) / H29:若者から発信!自然環境のために出来ること(6月) / H30:スーパーサイエンスな高校生と考える未来の自然環境(6月) / R1:スーパーサイエンスな高校生と考える未来の自然環境(6月) / R2:開催中止										
【評価】 (成果・課題等)		H23年度からR2年度までの10年間に、水島公民館で環境関連講座を毎年開催することにより、環境問題について継続的に学習する機会を提供した。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
② 環境学習センターでの講座の開催										
環境NPOや企業等と連携・協力し、座学型、体験型など多様な講座を例年開催。 (環境学習実施数、参加人数、登録団体連携講座実施数、参加人数) H24:28講座、671人 / H25:67講座、2,964人、13講座、540人 / H26:39講座、1,390人、9講座、384人 / H27:60講座、1,980人、8講座、330人 / H28:65講座、3,033人、9講座、383人 / H29:66講座、2,729人、12講座、380人 / H30:58講座、1,075人、15講座、470人 / R1:63講座、3,151人、22講座、716人 / R2:24講座、295人、3講座、30人										
【評価】 (成果・課題等)		毎年、多くの小学生親子の参加があり、環境へ関心を持つきっかけづくりにつながっている。								
実施主体		民間、市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
-	2,000	3,318	4,510	5,567	5,925	5,341	3,617	4,722	5,416	



事業10 食イベントへの参加や開催										
① 食イベントへの参加										
<p>主なイベントへの水島地区からの参加状況は次のとおり。                      倉敷あんこめぐり(H23年10月～3月、2店舗参加) / ランチいただきます(H23年1月～3月、1店舗参加、H24年1月～3月、1店舗参加、H25年1月～3月、2店舗参加、H26年1月～3月、2店舗参加、H27年1月～3月、2店舗参加、H28年1月～3月、2店舗参加) / 倉敷2コイングルメ(H23年1月～3月、1店舗参加) / 地産歩スイーツめぐり水島編(H24年4月～5月、11店舗参加、H25年8月～10月、13店舗参加) / 倉敷食さんぽグルメガイド(H26年、2015年版に1店舗参加、2019年版・2020年版に1店舗参加)</p>										
【評価】 (成果・課題等)		水島の店舗が参加することで、水島の食の魅力の周知や水島を訪問するきっかけとなっているが、水島からの参加店舗が少ないことが課題である。								
実施主体		民間								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
② まちづくり団体や民間などによる食イベントの開催										
<p>水島東常盤町第2公園を活用し、地元店舗やアーティストが多数参加する「ミズシマ夕暮れガーデン」をH28年11月より開催。(主催:水島商店街振興連盟・ミズシマ盛りあげ隊/開催時期:10月)                      また、水島臨海鉄道栄駅の高架下イベント広場を活用し、H29年9月より高架下ナイトマルシェ「臨鉄ガーデン」を開催。徐々に口コミが広がり、来場者数は1,000人を超える。(主催:臨鉄ガーデン実行委員会/開催時期:3月～11月の2カ月に1回)</p>										
【評価】 (成果・課題等)		水島中心地域の公園や広場空間の有効活用策を提案するとともに、新たな夜の賑わいを民間主導により創出している。今後も、まちづくり活動に取り組むプレイヤーを増加させることが重要であると考えている。								
実施主体		民間								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業11 インターネットを利用した地域情報の発信【再掲】										
① 水島支所ホームページを活用した情報発信【再掲】										
事業3-①を参照										
事業12 大学などとの連携による公共空間を活用した交流イベントなどの実施										
① 水島商店街を中心とした住民と大学生の連携										
<p>水島港まつりにおいて、倉敷芸術科学大学との連携により、スタッフ用ポロシャツのデザイン制作や学生の作品展示などを実施。H29年度からは、倉敷中央高等学校、倉敷市立短期大学などの学生が水島港まつり運営委員会と連携し、ダンスコンテストなどを企画・参加。                      また、R1年8月に地元団体や住民、岡山大学等が連携し、道路や駐車場を一時的に憩いの場に変えるイベント「ミズシマ・パーキングデイ」を開催。(主催:ミズシマ・パークマネジメント・ラボ実行委員会、場所:ニシナ本店跡地)</p>										
【評価】 (成果・課題等)		若い世代の参加により、新しいアイデアを取り入れたイベント(アンブレラスカイ・ダンスコンテスト・ファッションショー・インスタコンテスト等)実施が可能となった。しかし、学生は試験前や学校行事により参加が困難な場合がある。また、ボランティアでの参加の場合、任せられる仕事にも限界がある。								
実施主体		市民、大学								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

事業13 まちづくり研修の実施										
① ボランティア、NPOを対象にした講座の開催(市全域事業)										
H23年度からH27年度にかけて、市民と行政が地域の問題を一緒に考える場「まちづくりサロン」を運営・進行するための技術・知識を習得する「まちづくり人材養成講座」を開催。また、この講座と合わせて、H25年度からH26年度にかけて「まちづくりサロン」を水島地区をはじめ市内各地区で開催。さらに、H27年度には地域の課題を考えるワークショップを開催するとともに、「地域の課題解決応援ブック」を官民協働で作成。										
【評価】 (成果・課題等)	まちづくりサロン、人材養成講座、課題解決ワークショップなど、様々な形態でボランティアやNPOを対象とした人材育成や行政との協働推進に取り組んでいる。									
実施主体	市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
2,000	4,000	660	818	1,494	2,000	2,000	—	—	—	
② 水島中心地域まちづくり研修の開催										
水島中心地域において、地域住民が主体的にまちづくりにかかわる契機となるよう、H25年度からH27年度にかけて、まちづくり研修(研修会、講演会、ワークショップなど)を開催。主な内容は次のとおり。 まちなか自然体験in 水島「体験!八間川の生きもの探し」(H25年10月、32名参加) / ワークショップ「幼稚園・保育園児のための遠足プログラムづくり」(H26年11月、28名参加) / 水島未来計画プロジェクト(H27年12月~3月、34名参加)など。										
【評価】 (成果・課題等)	子どもや若者を対象に「体験」「学習」に重点を置き、将来まちづくりに関わる人材の育成を図ることができた。今後は、まちづくりの新たな担い手を生み出し、その担い手が事業を実践する仕組みを構築することが重要である。									
実施主体	市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	1,000	1,000	999	—	—	—	—	—	
事業14 水島図書館に水島地域コーナーを設置										
① 郷土資料コーナーに水島地域のコーナーを設置										
水島図書館の郷土資料コーナーに、H23年度より水島コーナーを設置(資料数1396点 R2年9月末現在) 主な資料は次のとおり。 『水島のあゆみ』岡山県編 岡山県、『水島の戦災』倉敷市、『水島の記録1968-2016 写真集』高田昭雄著 みずしま財団、『水島臨海鉄道設立50周年記念誌』水島臨海鉄道50周年記念誌編集委員会編集 水島臨海鉄道株式会社、『行ける工場夜景写真集』BACON監修 KADOKAWA 等										
【評価】 (成果・課題等)	郷土資料の中でも、特に水島地域に関する記述があるものを集めることにより、地域についての興味を引き出し、また調査・研究をよりスムーズに行えるようになった。今後も引き続きコーナーの充実を図っていく。									
実施主体	市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
事業15 地域の活動や交流拠点の整備										
① 環境交流スクエアの整備運営										
岡山県から譲渡された旧水島サロンを改修し、H22年度に市民の交流の場として、倉敷市環境交流スクエアの東棟(会議室、コミュニティフロアなど)や芝生広場等を整備(H23年4月から東棟の供用を開始)。また、H23年度は東棟と芝生広場の管理運営を、H24年度からは東棟と西棟、芝生広場の管理運営を行う。 ※H25年度より指定管理者へ運営を委託。										
【評価】 (成果・課題等)	環境交流スクエアは指定管理制度を導入し、提案内容に基づき利用者の利便性向上や集客力向上などにつながる運営に貢献している。									
実施主体	市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
121,696	160,653	82,251	87,753	76,270	75,630	76,582	76,906	79,279	97,559	



② 環境監視センターと環境学習センターの整備運営

環境監視センターの老朽化にともない、岡山県から譲渡された旧水島サロンを改修し、H23年度に倉敷市環境交流スクエア西棟に環境監視センターを整備(移転日:H24年4月1日)。さらに、H23年度に環境学習の拠点施設として、同西棟に環境学習センターを整備(移転日:H24年4月1日)。また、H24年度からは両施設の運営を行う。

【評価】 (成果・課題等)	倉敷市環境交流スクエア西棟に移転したことにより、コンビナート周辺環境の観測も効果的に行うことができるようになった。また、環境学習講座の実施や、学校等の施設見学受入により、市の環境施策の周知及び環境への関心をもつきっかけづくりとして、普及啓発につながっている。									
実施主体	市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
368,268	27,986	27,378	27,344	27,066	24,388	25,096	24,482	24,750	22,740	

事業16 まちづくり活動の推進

① NPO法人などの活動支援

水島中心地域において、まちづくり団体等が実施する事業や活動を、H25年度からH29年度にかけて、「水島中心地域まちづくり事業補助金」により支援。主な内容は次のとおり。  
 水島夜市(H25年度、H26年度) / ウォーター・アイランド・チャレンジ(H25年度、H26年度) / みずしまっぷ計画(H27年度、アート作品の展示、街あるきマップの作成・配布) / みずしまこどもふるしき市+みずしまこどもJボード大会(H27年度) / 水島まちなかリノベーション事業(H28年度、講演会、まち歩きイベントなど) / 水島の歴史と4つのホンバコ(H29年度、アイデア考案、ホンバコ制作等) など。

【評価】 (成果・課題等)	まちづくり団体が行う水島夜市や、商店街の若者が行うイベント等の立上げを支援した。現在は、地元団体や商店街、自治会等が参加するまちづくりワークショップを定期開催しており、本ワークショップを通じて、水島中心地域の賑わいや活力を創出する取組を官民一体で検討している。									
実施主体	市民、市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	417	934	160	435	500	—	—	—	

② まちづくり団体等の企画提案事業の実現

まちづくり団体等が「倉敷市市民企画提案事業」を活用し、水島中心地域でまちづくり活動を実施。主な内容は次のとおり。  
 X'masイルミネーションin水島(H23~H25年度、水島を元気にする会) / 水島市民交流フェスティバル(H24~H25年度、水島を元気にする会) / 運動でみんながつながるまちづくり事業(H24~H26年度、エンジョイスポーツの会) / 水島地区における、地域での小さな助け合い活動(H30年度、特定非営利法人かけはし)

【評価】 (成果・課題等)	市民企画提案事業をきっかけに始まった各事業が補助金終了後も継続されており、健康づくりや困りごとの解消など地域課題の解決に貢献している。									
実施主体	市民、市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
500	1,044	871	162	-	-	-	225	-	-	

〈施策カ 地域住民が、徒歩や自転車で移動することを促進する施策〉

事業17 歩道(自転車通行帯を含む)の整備										
① 舗装、段差解消など、修繕必要箇所の整備										
水島中心地域において、H24年度からH29年度にかけて歩道段差修繕工事を実施。(自転車歩行者道に切削オーバーレイを施工。歩道延長3,800m、幅員2~3m) (事業費は28-①に含まれる)										
【評価】 (成果・課題等)		歩行者・自転車の通行の安全性向上に効果があった。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業18 八間川沿いの緑地整備										
① 水島支所付近の八間川東側に緑地を整備										
水島支所付近の八間川東側の川沿いに、現況道路3車線を確保しつつ、幅約2.8mの緑地を整備。整備区間は、水島郵便局交差点から水島警察署南側交差点までの約300m(実質緑地部は約240m)。  ●水島警察署南側交差点～水島支所(南半分) H24年度に測量し、H25年度からH26年度にかけて工事。(H26年4月に工事完了) ●水島支所～水島郵便局交差点(北半分) H24年度に測量し、H26年度からH27年度にかけて工事。(H27年6月に工事完了)										
【評価】 (成果・課題等)		市街地環境の向上に効果があった。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	450	5,000	15,036	9,629	—	—	—	—	—	—

〈施策キ 臨鉄ファンを増やす施策〉

事業19 水島臨海鉄道、地域住民、事業者、行政の連携によるマイルール運動の推進										
① ギャラリートレインの実施										
H23年以降、水島臨海鉄道が例年、倉敷雛めぐりの開催に合わせて、地元園児手作りの雛人形等を展示した「お雛列車」を運行。また、H29年以降、七夕列車、ハロウィン列車、クリスマス列車を運行。										
【評価】 (成果・課題等)		季節に合わせた各種イベント列車の運行により、地元の利用客とともに鉄道利用の促進を図ることで、マイルール運動が推進された。								
実施主体		市民、民間								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

② 市民への広報による公共交通の利用促進(市全域事業)										
鉄道、バス、コミュニティタクシーなどの公共交通マップを作成・配布。										
【評価】 (成果・課題等)		市民、市内への転入者、大学・高校などの新生、バス教室を受講する児童などに公共交通マップを配布し、普段、公共交通を利用しない人にも運行状況などを分かりやすく情報提供し、公共交通の利用促進に一定の効果があった。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	1,092	—	—	1,467	—	2,462	—	—	
事業20 水島臨海鉄道、地域住民、事業者、行政の連携によるマイレール運動の推進										
① 水島臨海鉄道の駅舎等のバリアフリー化やエコ・利便性の向上に配慮した環境づくり										
利用者の利便性の向上を図るため、H23年度に水島臨海鉄道「水島駅」の高架下に、パークアンドライド駐車場19台分を整備。さらに同年度、「水島駅」構内に点字ブロックを整備(L=10m、券売機前、ホーム両端)。										
【評価】 (成果・課題等)		駅構内に点字ブロックを整備し、駅舎等のバリアフリー化が推進された。また、パークアンドライド駐車場の整備により、エコ・利便性が向上した。								
実施主体		民間、市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
4,400	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

〈施策ク 地域住民等が地球に負担のかからない生活スタイルを実践する施策〉

事業21 環境イベントの開催										
① 環境フェスティバルの開催【再掲】										
事業1-②を参照										
事業22 電気自動車、LED照明、太陽光発電、省エネ機器などの普及推進										
① 太陽光発電システム及び電気自動車急速充電器の設置と普及(市全域事業)										
<ul style="list-style-type: none"> <li>●太陽光発電システムの設置及び普及促進 戸建住宅用太陽光発電システム設置費補助金(H16年度～) / 次世代エコハウス整備促進補助金(H25年度～) / 戸建住宅用太陽熱利用システム設置費補助金(H27年度～) / 燃料電池システム設置費補助金(H28年度～) / 定置型リチウムイオン蓄電池システム設置費補助金(H29年度～)</li> <li>●電気自動車急速充電器の設置及び普及促進 電気自動車・充電設備導入費補助(H22年度～、H27年度からプラグインハイブリット車、H29年度から燃料電池自動車を追加)</li> </ul>										
【評価】 (成果・課題等)		各種補助金の創設により、太陽光発電システム、電気自動車等の普及促進につながっている。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
146,809	152,677	87,979	60,052	47,967	59,409	67,243	65,317	64,023	89,300	
事業23 屋上・壁面緑化の推進										
① 環境交流スクエアの緑化の推進										
H23年度の環境交流スクエア改修工事の際に西棟の屋上を緑化。また、H25年度には東棟の外壁をつる性植物等で緑化。 (※西棟屋上は現在緑化していない。) 事業15-①②を参照 (環境交流スクエアの整備運営【再掲】 / 環境監視センターと環境学習センターの整備運営【再掲】)										
事業24 フリーマーケットなどの交流イベントの開催【再掲】										
① フリーマーケットや朝市などの開催【再掲】										
事業1-①を参照										

〈施策ケ 安全で快適な生活環境で暮らす施策〉

<b>事業25 環境関連講座の開催【再掲】</b>										
① 環境学習センターでの講座の開催【再掲】										
事業9-②を参照										
<b>事業26 インターネットを利用した地域情報の発信【再掲】</b>										
① 水島支所ホームページを活用した情報発信【再掲】										
事業3-①を参照										
<b>事業27 公共施設の耐震化やバリアフリー化の推進</b>										
① 環境交流スクエアのバリアフリー化										
H23年度の環境交流スクエア改修工事の際に、エレベーター、スロープ、トイレ、駐車場などをバリアフリー化。 事業15-①を参照 (環境交流スクエアの整備運営【再掲】)										
<b>事業28 市街地環境の向上</b>										
① 幹線道の舗装補修										
水島中心地域において、H24年度からH29年度にかけて幹線道路の舗装補修を実施。古い舗装に切削オーバーレイを施行し、安全な通行を確保。(道路延長5,500m、幅員6.5m~12m、連島町連島西千鳥町線・西千鳥町西寿町線・福田町浦田西千鳥町線)										
【評価】 (成果・課題等)		車両通行の安全性向上に効果があった。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	22,780	15,687	78,446	65,026	47,072	10,611	—	—	—	
<b>事業29 防災機能の強化(水島中央公園、汐入川)</b>										
① 水島中央公園に地域防災施設を整備										
水島中央公園を広域避難場所として整備。 (事業費は35-④に含まれる)										
【評価】 (成果・課題等)		防災施設として、平成28年度にマンホールトイレ5穴、かまどベンチ4基、停電時にも稼働する太陽光発電照明10基を設置した。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
② 八間川周辺を含めた水島地域の浸水対策										
H23年度からH29年度にかけて、八間川最下流にあたる汐入川排水ポンプの増設と遊水池の浚渫を実施。 H23:遊水池浚渫 / H24:遊水池浚渫、排水機場詳細設計 / H25:遊水池浚渫、排水機場築造 / H26:遊水池浚渫・排水機場築造 / H27~H29:排水機場築造										
【評価】 (成果・課題等)		排水能力と遊水能力アップにより浸水対策に効果があった。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
115,810	506,219	93,287	442,886	504,178	315,661	201,730	—	—	—	

〈施策コ 住民主体でまちの景観を創り、維持する施策〉

事業30 花いっぱい運動の促進										
① 水島中心地域での花いっぱい運動の展開										
<p>水島商店街通り(弥生町商店街～千鳥町商店街、約1,4km)にフラワーボックスを設置するとともに、八間川兩岸の水島フラワーロード(約2km)の花壇において、水島商店街、市民団体及び水島コンビナート企業が花の維持管理を行う、花いっぱい運動を展開(市の役割:年3回花苗を配付)。                      令和元年度花苗配付実績等:                      水島商店街通り・・・64団体・6,750株/年、水島フラワーロード・・・22団体・36,000株/年</p>										
【評価】 (成果・課題等)		水島中心地域に花苗を提供することにより、水島商店街、市民団体及び水島コンビナート企業が花苗の植栽や維持管理を行い、潤いと安らぎの場を創出してきたが、会員の高齢化や後継者不足等の課題も抱えている。地域の景観と、まちづくりへの住民の主体性を維持していくためにも、これらの課題を解決していくことが、地域の発展につながるものとする。								
実施主体		市民、民間、市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
133	133	383	383	383	383	383	383	383	383	383
事業31 緑のカーテン(壁面緑化)プロジェクトの推進										
① 緑のカーテンの設置推進										
<p>家庭や事業所(店舗・学校を含む)で育てられた緑のカーテンの出来栄を応募する「緑のカーテンコンテスト」を例年実施(緑のカーテン事業)。これまでの応募件数は次のとおり。また、水島支所や環境学習センター等で、つる性植物(ゴーヤ)の種や苗を600名に例年配布。                      H23:185件 / H24:99件 / H25:72件 / H26:90件 / H27:66件 / H28:73件 / H29:49件 / H30:46件 / R1:33件 / R2:36件</p>										
【評価】 (成果・課題等)		種の配布や緑のカーテンコンテストの実施によって、市民や事業者が行う、緑化による温暖化防止の取り組みへの普及促進につながっている。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
176	77	227	234	235	223	221	240	233	251	



【視点B 水島地域において中心地域が果たすべき役割】

水島地域の中心となる市街地、拠点エリア（地域の拠点として機能を発揮している。）

【ビジョンⅣ】 水島地域の人々がまちづくり・スポーツ・文化等で集まり交流・連携する まち

〈施策サ 水島地域の交流や連携を促進する施策〉

事業32 子育て親子を対象としたイベントの開催										
① 水島児童館でのイベントの開催										
地域の子どもに健全な遊びを与え、健康増進、情操を豊かにするためのイベントを水島児童館で例年開催。 （倉敷っ子フェスティバル、開催日、参加人数） H25:4月28日、586人 / H26:4月27日、714人 / H27:4月26日、545人 / H28:4月17日、565人 / H29:4月16日、514人 / H30:4月22日、532人 / R1:4月20日 21日 28日 5月5日 12日、286人 / R2:8月17日 19日 20日 21日 22日 30日、279人 ※令和元年度からは、「ごー！ごー！！じどうかん」として、複数の日に分けて実施する形態に変更して開催。										
【評価】 （成果・課題等）		水島地区の児童のみならず、他地区から数多くの親子に参加してもらい、子育て支援に寄与している。また、イベントに参加した親子だけでなく、児童館職員や母親クラブのスタッフ等も含めて、地域の交流の促進が図れているイベントである。								
実施主体		市民、民間、市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業33 地域主体のフリーマーケットなどの開催										
① フリーマーケットや朝市などの開催【再掲】										
事業1-①を参照										
② 地域主体の魅力発信、集客イベントの実施										
事業16-②を参照 （まちづくり団体等の企画提案事業の実現【再掲】）										
事業34 インターネットを利用した地域情報の発信【再掲】										
① 水島支所ホームページを活用した情報発信【再掲】										
事業3-①を参照										
事業35 旧水島サロン、水島中央公園のリニューアル										
① 環境交流スクエアの整備運営【再掲】										
事業15-①を参照										
② 環境監視センターと環境学習センターの整備運営【再掲】										
事業15-②を参照										
③ 水島中央公園の施設リニューアル（管理棟・プールの改修）										
市民の誰もが安心して利用できる水泳場の再整備を目的に、H25年度からH27年度にかけて、水島中央公園水泳場のプール及び管理棟の改修工事を実施（管理棟改修、屋外幼児プール改修2ヶ所、屋外50mプール改修、屋外25mプール撤去、プールサイドほか）。 H25:水泳場改修基本・実施設計 / H26～H27:水泳場解体工事、水泳場管理棟改修工事（建築・電気・機械）、水泳場プール改修工事（建築・機械） / H27年7月に竣工										
【評価】 （成果・課題等）		利用者が安心して安全に利用できるよう老朽化した管理棟・プールの改修を行った。25mプールを廃止し、新たに50mプールの中に水深の浅い部分を確保することにより、今後の維持管理を見据えた効率的な運用を実現することができた。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	3,000	174,882	230,545	—	—	—	—	—	—



④ 水島中央公園の施設リニューアル(芝生広場・噴水広場等の改修)

公園施設の機能を長期的に発揮させるとともに、地域のニーズに応じた機能転換を図るため、H27年度からH29年度にかけて、水島中央公園の再整備を実施(多目的芝生広場、ウォーキングコース、噴水・遊具広場、トイレなど)。  
H24:公園施設予備調査、長寿命化計画の策定 / H25:詳細設計 / H27~H28:噴水広場及びセンター広場の整備工事 / H28~H29:多目的芝生広場の整備工事 / H29年8月に竣工

【評価】 (成果・課題等)	長寿命化計画により、老朽化した公園施設のリニューアルを図り、トイレの改修のほか、大規模な多目的芝生広場やウォーキングコース、噴水・遊具広場の整備を行った。多くの市民に利用されており、特に噴水・遊具広場の人気は高く、好評を得ている。									
実施主体	市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	5,000	20,047	—	33,400	234,526	125,053	—	—	—	—

事業36 市民、特に高齢者の移動の促進

① 市民への広報による公共交通の利用促進【再掲】

事業19-②を参照

② コミュニティタクシーの運行

地域が主体となって運行するコミュニティタクシー(乗合タクシー)を、「水島中央病院コミュニティタクシー運営委員会」が水島地域において運行。(市が運行経費等の一部を補助)

●水島地区(中畝)

H30年7月2日~R2年3月31日, 1日6便(月~土曜日), 片道大人300円・高校生以下200円, 予約制  
停留所数7箇所, 利用者数3人(R1年度), 平均乗車数1人/便

●水島地区(東塚)

H30年7月2日~R2年3月31日, 1日6便(月~土曜日), 片道大人300円・高校生以下200円, 予約制  
停留所数9箇所, 利用者数27人(R1年度), 平均乗車数1.1人/便

●水島地区(連島[鶴新田])

H30年7月2日~, 1日6便(月~土曜日), 片道大人400円・高校生以下200円, 予約制  
停留所数20箇所, 利用者数257人(R1年度), 平均乗車数1.1人/便

●水島地区(広江)

R2年9月1日~, 1日6便(火・水・金曜日), 片道大人700円・高校生以下600円, 予約制  
停留所数22箇所

【評価】 (成果・課題等)	バス路線のない水島地域内での移動について、コミュニティタクシーの運行補助を行うことにより、当該地域住民の利便性が向上した。									
実施主体	民間、市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	217	369	632	

事業37 水島地域と水島企業の連携

① 産業観光バスツアーや夜景クルージングの実施【再掲】

事業7-①を参照

② 水島港見学会の実施【再掲】

事業7-②を参照

事業38 商店街を中心とした交流の促進【再掲】

① 水島商店街の空き店舗の活用【再掲】

事業5-①を参照

② 水島商店街および周辺でのイベントの開催【再掲】

事業5-②を参照

③ 水島商店街のカラー舗装によるイメージアップ【再掲】

事業5-③を参照

〈施策シ 水島地域の住民や通勤者などに公共サービスを使いやすくする施策〉

<b>事業39 インターネットを利用した地域情報の発信【再掲】</b>										
① 水島支所ホームページを活用した情報発信【再掲】										
事業3-①を参照										
<b>事業40 公共施設の将来に向けた複合化等の検討</b>										
① 水島支所周辺公共施設の複合化等の検討										
H28:倉敷市公共施設等総合管理計画を策定(H28年6月) 公共施設個別計画の策定作業のなかで、各施設の複合化等の可能性について検討。 (関係する部署:まちづくり推進課、公有財産活用室、水島支所、市民学習センター、子育て支援課、健康長寿課、水島図書館)										
【評価】 (成果・課題等)		公共施設の複合化等については「倉敷市公共施設個別計画」の策定を進めており、今後、水島中心地域において、さらにまちの賑わいや利便性を高めるためには、公共施設の複合化を検討することにより、水島地域の多くの人々が訪れやすい交流の場を創出し、地域拠点の形成に繋げていく必要がある。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<b>事業41 公共施設の耐震化やバリアフリー化の推進【再掲】</b>										
① 環境交流スクエアのバリアフリー化【再掲】										
事業27-①を参照										
<b>事業42 住民や通勤者などのニーズの把握と公共施設の計画的な機能の見直しによる利用環境の改善</b>										
① 環境交流スクエアの整備運営【再掲】										
環境交流スクエアの運営をH25年度より指定管理者に委託し、サービスの向上を図る。 事業15-①を参照										
② 環境監視センターと環境学習センターの整備運営【再掲】										
事業15-②を参照										
③ 公共施設の利用環境の改善										
公共施設の利用環境の改善を図るため、長期修繕計画に従って公共施設を改修又は修繕。主な施設は次のとおり。 倉敷市環境交流スクエア(H29:西棟屋根改修ほか修繕、H30:空気調和機の取替ほか修繕) / 水島公民館(H30:自動制御装置修繕)										
【評価】 (成果・課題等)		建物・設備の点検結果を長期修繕計画に反映し、計画的に修繕を実施することにより、適切な公共施設の管理を行うことができた。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	21,783	27,745	0	0	
④ 公民館施設の整備										
市民にとって安全で使用しやすい公民館として、H27年度に水島公民館の大ホール舞台照明設備を修繕。										
【評価】 (成果・課題等)		地域の弁論大会や講演会・子供会等の使用しやすい公民館となり喜ばれている。ただ、大ホールだけでなく建物全体や空調等施設の老朽化が進んでいる。								
実施主体		市								
事業費										(単位:千円)
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	44,280	—	—	—	—	—	—

⑤ 住民や通勤者などのニーズの把握

水島地区の地域力を把握し、地域のニーズや潜在力を検証するため、H30年度に水島地域力調査を実施。調査結果を市ホームページ及び窓口にて公表。(調査期間:H31年2月～3月、調査内容:基礎調査、配布アンケート調査、WEBアンケート調査)

【評価】 (成果・課題等)	本調査で、地域の満足度を把握するとともに、水島中心地域が医療、日常的な買物、習い事等において水島地区の拠点であることなどが分かった。今後は、地元団体や商店街、自治会等が参加するまちづくりワークショップにおいて、本調査結果を活用していく。									
実施主体	市									
事業費	(単位:千円)									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	
—	—	—	—	—	—	—	7,560	—	—	

■ 水島リフレッシュ構想事業一覧 ■

【視点A 生活者の視点】住みやすく、暮らしやすい生活・居住空間(住民が住んでよかったと感じている)		
【ビジョンI】 ここで暮らし・働き・学ぶ私たちが地域を愛し、ともにまちづくりに取り組む まち		
施策	事業	取組み
〈施策ア 地域住民が、お互いを知る施策〉	事業1 フリーマーケットなどの交流イベントの開催	① フリーマーケットや朝市などの開催 ② 環境フェスティバルの開催
	事業2 国際理解講座、国際協力・貢献講座、生涯学習講座の開催	① 水島公民館主催による講座の開催
〈施策イ 地域住民が、仲間や知人と積極的に交流する施策〉	事業3 インターネットを利用した地域情報の発信	① 水島支所ホームページを活用した情報発信
	事業4 交流イベントができるような多目的空間の確保	① 環境交流スクエアに芝生広場を整備 ② 文化センター予定地に多目的空間を確保
	事業5 商店街を中心とした交流の促進	① 水島商店街の空き店舗の活用 ② 水島商店街および周辺でのイベントの開催 ③ 水島商店街のカラー舗装によるイメージアップ
〈施策ウ 地域住民が地域の歴史や文化を学び、新たな魅力を創る施策〉	事業6 水島グルメ(地域特産物)の開発	① まちづくり団体や民間事業者などによる新商品の開発・販売
	事業7 水島コンビナートをテーマにしたツアーの実施	① 産業観光バスツアーや夜景クルージングの実施 ② 水島港見学会の実施
	事業8 インターネットを利用した地域情報の発信【再掲】	① 水島支所ホームページを活用した情報発信【再掲】
	事業9 環境関連講座の開催	① 水島公民館主催による講座の開催 ② 環境学習センターでの講座の開催
〈施策エ 若者がまちづくり活動に向かう施策〉	事業10 食イベントへの参加や開催	① 食イベントへの参加 ② まちづくり団体や民間などによる食イベントの開催
	事業11 インターネットを利用した地域情報の発信【再掲】	① 水島支所ホームページを活用した情報発信【再掲】
	事業12 大学などとの連携による公共空間を活用した交流イベントなどの実施	① 水島商店街を中心とした住民と大学生の連携
〈施策オ 地域住民が主体的にまちづくりにかかわる施策〉	事業13 まちづくり研修の実施	① ボランティア、NPOを対象にした講座の開催 ② 水島中心地域まちづくり研修の開催
	事業14 水島図書館に水島地域コーナーを設置	① 郷土資料コーナーに水島地域のコーナーを設置
	事業15 地域の活動や交流拠点の整備	① 環境交流スクエアの整備運営 ② 環境監視センターと環境学習センターの整備運営
	事業16 まちづくり活動の推進	① NPO法人などの活動支援 ② まちづくり団体等の企画提案事業の実現
【ビジョンII】 徒歩や自転車で生活できる便利でエコな まち		
施策	事業	取組み
〈施策カ 地域住民が、徒歩や自転車で移動することを促進する施策〉	事業17 歩道(自転車通行帯を含む)の整備	① 舗装、段差解消など、修繕必要箇所の整備
	事業18 八間川沿いの緑地整備	① 水島支所付近の八間川東側に緑地を整備
〈施策キ 臨鉄ファンを増やす施策〉	事業19 水島臨海鉄道、地域住民、事業者、行政の連携によるマイレール運動の推進	① ギャラリートレインの実施 ② 市民への広報による公共交通の利用促進
	事業20 水島臨海鉄道、地域住民、事業者、行政の連携によるマイレール運動の推進	① 水島臨海鉄道の駅舎等のバリアフリー化やエコ・利便性の向上に配慮した環境づくり
〈施策ク 地域住民等が地球に負担のかからない生活スタイルを実践する施策〉	事業21 環境イベントの開催	① 環境フェスティバルの開催【再掲】
	事業22 電気自動車、LED照明、太陽光発電、省エネ機器などの普及推進	① 太陽光発電システム及び電気自動車急速充電器の設置と普及
	事業23 屋上・壁面緑化の推進	① 環境交流スクエアの緑化の推進
	事業24 フリーマーケットなどの交流イベントの開催【再掲】	① フリーマーケットや朝市などの開催【再掲】
【ビジョンIII】 安全・安心でいきいきと快適に暮らせるクリーンな まち		
施策	事業	取組み
〈施策ケ 安全で快適な生活環境で暮らす施策〉	事業25 環境関連講座の開催【再掲】	① 環境学習センターでの講座の開催【再掲】
	事業26 インターネットを利用した地域情報の発信【再掲】	① 水島支所ホームページを活用した情報発信【再掲】
	事業27 公共施設の耐震化やバリアフリー化の推進	① 環境交流スクエアのバリアフリー化
	事業28 市街地環境の向上	① 幹線道の舗装補修
	事業29 防災機能の強化(水島中央公園、汐入川)	① 水島中央公園に地域防災施設を整備 ② 八間川周辺を含めた水島地域の浸水対策
〈施策コ 住民主体でまちの景観を創り、維持する施策〉	事業30 花いっぱい運動の促進	① 水島中心地域での花いっぱい運動の展開
	事業31 緑のカーテン(壁面緑化)プロジェクトの推進	① 緑のカーテンの設置推進

■ 水島リフレッシュ構想事業一覧 ■

【視点B 水島地域において中心地域が果たすべき役割】水島地域の中心となる市街地、拠点エリア（地域の拠点として機能を発揮している。）		
【ビジョンⅣ】 水島地域の人々がまちづくり・スポーツ・文化等で集まり交流・連携する まち		
施策	事業	取組み
〈施策サ 水島地域の交流や連携を促進する施策〉	事業32 子育て親子を対象としたイベントの開催	① 水島児童館でのイベントの開催
	事業33 地域主体のフリーマーケットなどの開催	① フリーマーケットや朝市などの開催【再掲】 ② 地域主体の魅力発信、集客イベントの実施
	事業34 インターネットを利用した地域情報の発信【再掲】	① 水島支所ホームページを活用した情報発信【再掲】
	事業35 旧水島サロン、水島中央公園のリニューアル	① 環境交流スクエアの整備運営【再掲】 ② 環境監視センターと環境学習センターの整備運営【再掲】 ③ 水島中央公園の施設リニューアル(管理棟・プールの改修) ④ 水島中央公園の施設リニューアル(芝生広場・噴水広場等の改修)
	事業36 市民、特に高齢者の移動の促進	① 市民への広報による公共交通の利用促進【再掲】 ② コミュニティタクシーの運行
	事業37 水島地域と水島企業の連携	① 産業観光バスツアーや夜景クルージングの実施【再掲】 ② 水島港見学会の実施【再掲】
	事業38 商店街を中心とした交流の促進【再掲】	① 水島商店街の空き店舗の活用【再掲】 ② 水島商店街および周辺でのイベントの開催【再掲】 ③ 水島商店街のカラー舗装によるイメージアップ【再掲】
	〈施策シ 水島地域の住民や通勤者などに公共サービスを使いやすくする施策〉	事業39 インターネットを利用した地域情報の発信【再掲】
事業40 公共施設の将来に向けた複合化等の検討		① 水島支所周辺公共施設の複合化等の検討
事業41 公共施設の耐震化やバリアフリー化の推進【再掲】		① 環境交流スクエアのバリアフリー化【再掲】
事業42 住民や通勤者などのニーズの把握と公共施設の計画的な機能の見直しによる利用環境の改善		① 環境交流スクエアの整備運営【再掲】 ② 環境監視センターと環境学習センターの整備運営【再掲】 ③ 公共施設の利用環境の改善 ④ 公民館施設の整備 ⑤ 住民や通勤者などのニーズの把握

## 水島リフレッシュ構想事業一覧表

倉敷市建設局まちづくり部まちづくり推進課  
〒710-8565 倉敷市西中新田640番地  
Tel:086-426-3025 Fax:086-421-1600

E-mail: [citydevpromo@city.kurashiki.okayama.jp](mailto:citydevpromo@city.kurashiki.okayama.jp)